

## 第54回全日本実業柔道個人選手権大会実施要項

1. 日時 2024年8月31日(土) 午前8時45分(開場)、9時45分試合開始  
2024年9月01日(日) 午前8時45分(開場)、9時45分試合開始、16時大会終了予定
2. 会場 ベイコム総合体育館 〒660-0805 兵庫県尼崎市西長洲町1-4-1 (TEL:06-6489-2027)
3. 主催 全日本実業柔道連盟
4. 主管 西日本実業柔道連盟
5. 後援 (公財)全日本柔道連盟、兵庫県柔道連盟、阪神柔道協会、尼崎柔道協会、兵庫県、兵庫県教育委員会、尼崎市、尼崎市教育委員会、尼崎市体育協会、(公財)尼崎市スポーツ振興事業団
6. 参加資格 (1)「(公財)全日本柔道連盟」に登録した者であること。  
(2)全日本実業柔道連盟に加盟し年会費を納めた会員(会社)に在籍し、選手登録している者。※年会費未納の場合は参加できない。  
(3)男女共各階級の出場人数に制限はしない。
7. 試合種目と方法 (1)試合種目は次の各階級制とし、それぞれの優勝者を決定する。  
(2)男子については ①100kg 超級 ②100kg 級 ③90kg 級 ④81kg 級 ⑤73kg 級 ⑥66kg 級 ⑦60kg 級 ⑧年令22才未満級  
女子については ①78kg 超級 ②78kg 級 ③70kg 級 ④63kg 級 ⑤57kg 級 ⑥52kg 級 ⑦48kg 級の各部門とする。ただし複数部門を兼ねて出場することは認めない。  
(3)年令22才未満級に出場する選手は2002年4月2日以降に生まれた者とする。  
(4)試合は各部ともトーナメント戦にて行う。但し、申込終了時に出場者が3名以下の場合にはリーグ戦にて行う。  
(5)リーグ戦における順位の決定については以下のとおりとする。  
①勝数の多い選手を上位する。  
②勝数が同数の場合は勝数の内容により決定する。順位決定方法は、申込終了後に詳細を定めて当該参加チームへ案内をする  
(6)組合せ決定後の選手変更は一切認めない。  
(7)柔道衣について  
①2022年1月から国際柔道連盟が改正した柔道衣コントロールで実施する。  
(※全日本実業柔道連盟ホームページを参照)  
②全柔連柔道衣規格に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。  
(全柔連柔道衣規格合格品のリストは全柔連HPを参照すること。)  
③柔道衣の大きさ又は規格が規定に合わない場合は出場を認めない。(主催者は予備の柔道衣を準備しない。)  
④競技中、規格外の柔道衣着用が判明した場合は失格とする。  
(8)全日本柔道連盟指定のゼッケン(苗字・チーム名)タテ25~30cm×ヨコ30~35cmを柔道衣に縫い付けること。(ゼッケンがない場合は出場できない)  
(9)柔道衣コントロールは、両日とも試合開始前に審判員により一斉に実施し疑義が生じた際は、別途柔道衣測定器を用いて確認を行う。(係員の指示に従って速やかに整列すること)
8. 審判規定 (1)国際柔道連盟試合審判規定で行う。(※全日本実業柔道連盟ホームページを参照)  
(2)試合時間は4分間。  
(3)優勢勝ちの判定基準は、「技あり」以上とする。  
①規定時間内で技のスコアに差が無い場合は「指導」の有無にかかわらず、時間無制限のゴールデンスコアに突入する。  
②ゴールデンスコア中に技のスコアを得た時点で勝敗決着となる。また「指導」差では決着せず、3回目の「指導」、「反則負け」で試合終了となる。

9. 参加申込 全日本実業柔道連盟ホームページ (<http://www.jitsujuren.jp>) から申し込みをすること。  
(1) 申込締め切り：2024年7月8日(月)17時必着  
(2) 問合せ先：全日本実業柔道連盟 E-mail:zenjitsu@jitsujuren.jp TEL:03-6699-3040
10. 参加料 大会参加料は各部とも選手1名につき10,000円とする。参加料は申込と同時に銀行振込で納入すること。  
＜振込先：三井住友銀行 本店営業部 普通 9071838 全日本実業柔道個人選手権大会事務局＞
11. 組合せ抽選 2024年7月20日(土)、主催者立会いのもと「大会組合せの抽選とシード基準」に則り厳正に行う。組合せの発表は、全日本実業柔道連盟ホームページ (<http://www.jitsujuren.jp>) にて行う。
12. 計量 試合前日の午後から体育館内指定場所で行う。計量時刻は参加申込終了以降、参加チームへ案内をする。※大会当日朝のランダム計量は行わない。
13. 試合日程 第1日目(8月31日)女子 全階級  
男子 90kg級、100kg級、100kg超級、22歳未満級  
第2日目(9月01日)男子 60kg級、66kg級、73kg級、81kg級
14. 表彰 (1)優勝者に優勝杯、賞状及び副賞授与  
(2)2位に準優勝杯、賞状及び副賞授与  
(3)3位(各階級2名)に賞状及び副賞授与。但し、出場者7名以下は表彰しない。
15. 代表者会議 大会前日の8月30日(金)16時00分～16時45分、ベイコム総合体育館 B1F 研修室にて行うので各チームとも必ず参加すること。
16. 審判員 (1)審判員は全日本実業柔道連盟の委嘱による。  
(2)審判員会議は、8月31日(土)8時45分～、9月1日(日)9時00分～、ベイコム総合体育館にて審判会議を行うので審判員は必ず出席すること。
17. 練習会場 ベイコム総合体育館 8月30日(金)14時00分～17時00分。
18. 開閉会式 (1)開会式は、実施しない。  
(2)表彰式・閉会式は実施する。
19. 宿泊等斡旋 宿泊・交通機関・弁当(大会当日)の斡旋を希望するチームは、直接斡旋団体へ申し込むこと。大会が中止となった場合のキャンセル料は各社負担とする。
20. 傷害保険 本大会において当連盟は傷害保険(死亡、後遺障害、入院に適用)に加入する。但し、試合中の傷害に対する補償のみとする。その他の保険は各社又は各人の自己責任にて対応すること。
21. 特記事項 (1)皮膚真菌症(トンスランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手は、迅速に医療機関において的確な治療を行なうこと。大会時に、選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。  
(2)脳振盪対応について、選手及び指導者は以下の事項を遵守すること。  
・大会前1ヶ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。  
・大会中、脳振盪を受傷した者は継続して当該大会に出場することは認めない。(受傷した時点で必ず専門医を受診すること)  
・練習再開に際しては、脳神経外科の診察を受け、許可を得ること。  
・上記のいずれかに該当する選手がいる場合、指導者は必ず大会事務局へ事故報告書を提出すること。  
(3)各チームの監督・コーチは、2024年度全柔連登録をしており、全柔連指導者資格(A・B・Cいずれか)を有すること。全柔連指導者資格を有しない者は試合場の選手・監督席に帯同は出来ない。  
(4)22歳未満級を除く、今大会各階級上位4名には講道館杯全日本柔道体重別選手権大会(以下講道館杯)への出場権が付与される(年齢による制限は行わない)。また、準決勝に進出した4名のうち、本年度の講道館杯への出場権を獲得している者(全日本柔道連盟

強化選手など)が含まれる場合は、その人数分をベスト8より選考する。

- (5) 大会で撮影された写真、映像の肖像権は主催者、主催者が認めた団体、共催者に帰属する。
- (6) 尼崎市都市公園条例に該当するような行為（行為の制限 第3条（2）業として写真又は映画等を撮影する事）等を行う場合は、尼崎市に申請すること。
- (7) 大会はYouTubeライブ配信を予定している。ライブ配信は主催者のYouTubeチャンネル又は主催者が認めたチャンネルで配信される。
- (8) プログラムに掲載する大会申込情報は全実柔連ホームページ、セイコースポーツリンクに掲載・使用される場合がある。

以上